

その他の化学工業における通路を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	9～10	朝に降雪があり、路面の凍結場所が見えない工場敷地を徒歩で移動中、転倒して頭部を路面で打った。	60～299	100～299
1	12～13	工場にて、設備の清掃をステップ上で移動しながら行い、ステップがなくなっているのを気づかず、後方に下がった際に足を踏み外し、足を捻りながら別のステップに足をぶつけ転倒し、左第5中足骨を骨折した。	54～299	100～299
1	10～11	本社敷地内にて、倉庫周りの清掃中、給油所付近の地面が凍結していて足を滑らせ転倒し、地面に手をつき骨折した。	57～49	30～49
4	16～17	当社工場内においてホースにて製品をタンクに入れる作業中、誤って踏み台（1.2m）よりコンクリート床に転落し背骨及び腰部を負傷した。	62	1～9
9	10～11	室外でコピーをとり自席に戻る際に、途中ファイリングをしている別の作業者の後ろを通ろうとした時に、足に躓きジャンプする様な形で手を広げたまま棚にぶつかり、右肩を脱臼してしまいヒビも入ってしまった。	41～299	100～299
9	14～15	工場を移動中に右足首を捻挫。原因は工場の床に湿りがあり滑り易くなっていた事である。	24～49	30～49
10	11～	会社工場内で作業中に移動する際、底部の凹部に足が入り、そのはずみで転倒し胸部を強く打った。	64	1～9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html